

獅子吼保育園 園だより



今月の主題
目 標

弛まぬ歩み「従果向因(じゅうかこういん)」
前進、なまけ心をいましめよう！

私たちは日頃、「これだけ必死に努力したのに…」と無意識のうちに成果や報いを期待していることがありますね。お釈迦様は、「従果向因」という教えを示され、「結果に」こだわるよりそのもととなる「原因」に目を向けなさいと説かれています。たとえば、階段を昇ることを考えてください。階段を一段昇ります。昇るためには、それだけの努力をしてきたわけで、これが「因」です。昇ったことは努力の結果です。これが「果」です。しかし一段昇ったらそれで終わりかという、そうではありません。階段はまだ何段も続いており、一段昇った結果は、次の一段を昇るといふ努力の出発点になります。一つの結果は次の努力のスタート、即ち「因」にならなければならない。というのが「従果向因」の意味です。つまり、物事の成就いかんにかかわらず、常に目的に向かって貫き通す努力こそ大事であると説かれたのです。

8月行事予定



月	日	曜日	行事
8	7	木	食育☆ロコモコ
	18	月	あわあわ遊び
	20	水	身体測定
	22	金	誕生日会
	25	月	食育☆パパパパパイジュース
	26	火	お寺詣り
			避難訓練
27~28	水木	お泊り保育（しし組）	

暑い暑い夏が、やってきました。たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら、体の変化に気を付けつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思えます。

先月は、初めての七夕夏祭りの開催がありました。子どもたちが作った飾りや保護者の皆様の短冊、職員の七夕七つ飾りなどが会場の雰囲気をもっと盛り上げたのではないかと感じていました。ご参加・ご協力いただきまして、ありがとうございました。

今月は、保育園の中でも大きな行事の1つである、しし組さんのお泊り保育があります。山中湖に一泊二日し、たくさんの楽しい思い出を作りたいと思えます。

主任保育士 川股 美緒



ほけんだより

ヘルパンギーナ



症状

夏によくかかる、ウイルス性の夏かぜの一種です。喉の痛みを伴う、39℃以上の高熱が2～4日間続きます。喉の奥が赤くなり、小さな水ぼうやかいようが見られるのがこの病気の特徴です。下痢や嘔吐などの症状が出ることもあります。

家庭での処置

高熱が出るため、脱水症状や熱性けいれんを起こすこともあります。熱性けいれんの既往がなければ解熱剤で一時的に熱を下げてよいでしょう。水分補給をしっかりと行うことも大切です。嘔吐が見られたり、食欲が著しく低下しているようなら、医療機関を速やかに受診しましょう。感染力はそれほど強くなく、1～4日で熱は治まります。

あせも

汗の出る穴が詰まり、皮膚の内側に汗が溜まって炎症が起こる症状で、細かく赤い発疹が出ます。綿などの吸湿性・通気性のある衣服を選んで、汗をかいたらこまめに拭き、衣服を着替えさせるのが一番の予防法です。シャワーや沐浴など、スキンケアで治まることもあります。かゆみがある時は、冷たいタオルで冷やすなどして、なるべくかかないようにしましょう。ステロイド系の外用薬がひどくなったあせもには有効です。

